

# 第1学年 学年便り

第1学年主任  
中村 雅弘

時間について話をするなら、「時間を有効に使いなさい。」ではなくて、「時間を有効につくりなさい。」でなければならなかったのである。

三学期に国語総合現代文で学習した内山節氏の『時間と自由の関係について』の一節です。筆者は、時間の配分の重要さも肯定したうえで、「誰もが自在につくりださうる今という時間を生きている」という老人の話の意味の大切さを指摘していましたね。また、その時間は、それをつくりだしている人間とともに変化しているので、感情を持っているのかもしれないと述べていました。

さて、この一年間を振り返って、みなさんは、どのような「時間」を過ごしてきましたか。私は、この文章を通して、「経過する時間を配分する自由」にばかり目を向けてきた自分を見つめ直し、もちろんそのことも大切にしながら、自分自身の「時間」を創り出していこうと思いを新たにしました。

新しい学年に変化するこの機会に、今一度、いろんな方面から自分自身をみつめ直し、みんなの手で、「学校の時間」を創造していきましょう。

## 学習面

- 予習復習をしましたか
- グループ学習に積極的に参加しましたか
- 提出物は期日までにしていますか
- 集中して授業に臨みましたか
- 家庭学習をしていますか etc…

## 生活面

- 挨拶をしていますか
- 他人に迷惑をかけていませんか
- 服装が乱れていませんか
- 人の気持ちを考慮した言動をしていますか
- 登下校のマナーは良いですか
- 登校したらスマホ電源を切っていますか
- 自分勝手な判断で行動していませんか
- 規則正しい生活習慣が身についていますか
- スマホやゲームに時間を費やしていませんか。etc…

それではまた新学期、新しい学年でひとまわり大きくなったみなさんの元気な姿に会えることを願って、筆を擱きます。